

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 3 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者の高齢化(平均年齢89歳)、平均介護度3、終末期のケアを望む入居者と家族がおられる。	家族、本人の要望・意向に添った終末期への支援を行う。	重度化や急変時に対応出来る様に、知識や技術を習得し、希望に添いながら、家族・医療・関係者と共に、チームで支援していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議の定期的な開催が出来ていない。	2ヵ月ごとの定期開催を目指す。	各種行事やイベント、内外から講師を招くなど、人が集まりやすい環境をつくる。地域の方から、災害対策など習得したことを、生活に活かす。	12ヶ月
3	13	職員の入れ替わりがあり、育成の課題。	資格取得を目指す。内外の研修の充実。	介護手順チェックリストの活用。新人・中堅・指導職員の研修に参加し、ケアの質のレベルアップを図る。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。